

# いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動にとりくんできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年 9月 3日

組織名 【 全医労佐賀地区協議会 】

施設名 【 佐賀市立総合病院 】

職場・所属 【 初級部代表者会議 】 22名

【賛同者の名前やメッセージなど】

命を守る私たち医療労働者は、憲法9条を命として今日まで守り続けてきました。

二度と70年前の惨事はゴッソリです。

戦力に使う金は社会保障に充てるべきです。同法案の撤回を求めます。



いのちまもる医療・介護・福祉労働者は

# 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年 9月 3日

組織名【全医第1佐賀地区女性部】

施設名【佐賀形か】

職場・所属【拓日女性部会議】 11名

【賛同者の名前やメッセージなど】

子どもを産み育てる女性は、殺し殺され、戦場へ誰れも送りたくありません。

上記法案の撤回を求めます。



# いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年 9月 3日

組織名【 肥前支部 】

施設名【 肥前精神医療センター 】

職場・所属【 総行部役員 】 7名

【賛同者の名前やメッセージなど】

山口輝彦、熊丸益基、今里和久

金子俊作、吉田晋、池口綾、野中千香子

戦争はやめろ!! せよ下ご。平和な日本への未来に



イ  
カ